

桜美林大学政治経済学中間試験模範解答

穴埋め

答案用紙の空欄に書くこと。番号を間違えないように注意！

[1] 労働する個人は、構想の実現を通じて、の上昇と欲望の深化とを互いに誘発し合う。

能力

労働力

[2] シャツの生産を考えた場合に、道具であるハサミが労働手段であるのに対して、原料である綿布は労働である。

対象

[3] 商品は、その所持者以外の誰かにとって、すなわち社会的に、 (useful) でなければならない。

有用

[4] 貨幣の機能の中で、掛け売買等において、残っている債権債務関係を決済する機能のことを機能と呼ぶ。

支払手段

[5] 単純労働とは違って、労働は、多くの場合に、それを発揮する労働力の育成のために外的なコストを必要とする。

複雑

[6] 労働時間の延長と同様に、生産力の上昇ではなく、労働量の増大による生産物量の増大を、ただし労働時間の延長とは違って一定時間内に、もたらすのが労働の強化である。

強度

[7] 固定資本とは違って、原料のように一回転期間中にすべての価値を移転するような資本部分を資本と呼ぶ。

流動

[8] 在庫の中で、これから販売されるべき完成品のかたちで形成された商品在庫とは違って、倉庫の中にある部品・原料のような在庫のことを在庫と呼ぶ。

生産

[9] 【計算問題】他の条件はすべて一定だと仮定する。もし貨幣の平均流通速度が2倍になったとしたら、流通に必要な貨幣の数量は倍になる。

0.5

1/2

[10] 【計算問題】もし一日当たり、また労働者一人当たりについて、労働力の価値が8000円であるならば、剰余価値が12000円であるならば、新価値（付加価値）は円である。

20000

論述

答案用紙の余白に書くこと。どの問題に答えているのか、必ず番号を書くこと。

[A] 社会的分業とはどういうものか、市場社会を例にとって答えよ（つまり、(1)社会的分業とはこういうものであり、(2)それは市場社会ではこういうかたちで実現されているということを説明せよ）。

[B] 決済において(1)現金通貨が使われている場合と、(2)預金通貨が使われている場合とを、具体例で例示せよ。必ず、曖昧にではなく明確に、他方の例ではないということを示す例を取り挙げること。

[C] 現代社会は、市場社会の原理から見ると自由な社会であり、資本主義社会の原理から見ると不自由な社会であるということ、具体例を挙げて説明せよ。